

京都府言語聴覚士会 第25回「ことばのための発達心理学研修会」

子どもの構音障害と構音指導の実際

京都の暑い夏が近づいて参りました。皆様にはご健勝でお過ごしのことと存じます。

京都府言語聴覚士会の「ことばのための発達心理学研修会」のご案内をいたします。

定例の小児部会では、各施設や病院から新しい言語聴覚士の方々が参加されるようになり、各々の現状や現場での悩み、工夫などが話題としてあがるようになりました。そのような流れを受けて、今回は構音障害や構音指導について、基本に立ち返り、押さえなおす機会を設けることにいたしました。

少しでも多くの方々にご参加いただき、日々の臨床に役立てていただければと思います。

日 時 平成29年10月1日（日） 13:30～16:30（受付13:00～）

場 所 京都市地域リハビリテーション推進センター 1階研修室

京都市バス「^{しじょうおんまえどおり}四條御前通」下車すぐ

阪急「^{さいいん}西院」駅より四條通を東へ徒歩5分 四條御前通北西角

講 師 竹内 真理子先生（京都大学附属病院形成外科言語外来）

～子どもの構音障害は、その多くが構音習得途上で起きています。そのため、その要因をきちんと考え、指導をいつごろ、どのように行っていくのかは重要なポイントとなります。これらのことは「正常な構音とは」ということと「子どもの構音発達（習得）過程」を十分に理解していることが必須です。

今回はそこを今一度見直し、必要な構音指導について、その実際をケースを通してお話します。～

会 費 京都府言語聴覚士会会員 2,000 円 非会員 3,000 円 学生 1,000 円

申し込み 9月24日（日）締め切り

① 氏名 ② 所属 ③ 職種 ④ 連絡先（住所・Tel・E-mail）

⑤ 会員・非会員・学生の別 ⑥ 別紙の小児部会（当日午前中開催）の出欠
をご記入の上、下記あてにメールをご送信ください

京都府言語聴覚士会 小児研修部 下谷 E-mail kst_syoni@yahoo.co.jp